

幼児教育学科

科目名: 臨床美術の実践 I			担当教員 氏名: 北澤 晃、岡野 宏宣		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	2年次 前期	専門科目	演習	選択	保育士資格指定科目(選択) 臨床美術士4級
実務経験を用いてどのよう臨床美術士養成講座講師の資格を持ち、臨床美術士として保育園や幼稚園での臨床美術の実践経験を生かし、造形素 うな授業を行っているか: 材の理解やアートプログラムの実践力の向上、福祉施設でのアート活動の実施に向けて授業を行っている。					
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード
臨床美術士として、アートプログラム制作を通して造形的な技術・技法を習得すると共に、 それを用いて主体的にロールプレイングや現場実習などアクティブ・ラーニングすること によって福祉施設などでアート活動を行うための実践力を身に付ける。					・臨床美術 ・右脳の活性化 ・認知症 ・コミュニケーション
授業における学修の到達目標					
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		自己形成を進める行動目標 (短短マトリックスで示される番号)		2. 3. . 5. 6. 7. 8	
A 知識・理解力	右脳の活性化と認知症について理解することができる。				
B 専門的技術	状況や関係を把握して様々な素材の使用法や表現技法を習得する。				
D 問題解決力	「ひと・こと・もの」に働きかけ、豊かに表現活動の場を設定するために、情報を収集・分析・ 整理し、目的に応じた活動案が作成できる。				
F チームワーク・リーダーシップ	リーダー・サブリーダーなどの役割を理解しチームに参画することができる。				
H コミュニケーション力	造形を通して具体的に他者を理解しコミュニケーションをすることを通して、他者に共感で き、相手の立場に立って考える事ができる姿勢を身につける。				
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学期および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする					
テスト: 0 %	レポート: 30 %	発表: 30 %	実技試験: 30 %	その他: 10 %	
特記事項・特記事項: ・事前課題作品は100%の提出とする。欠席した場合、授業内で制作した作品及び講義内容に関する課題を課す。 ・成績評価のレポートは事前課題の提出。発表は授業内での発言。実技試験はロールプレイングの理解と実践力。その他は積極性を指す。 ・本科目ではアクティブ・ラーニングの一環として学生が自ら課題意識を持ち、対象者に対して臨床美術セッションを行い、実践力を身に付け、事前の準備を含めた企 画、実施、記録を行います。 毎回の準備物: 脳いきいきボックス、新聞紙(朝刊1日分)、スティック糊、割り箸ペン、クロッキー帳、ウェットティッシュ、鉛筆2Bか4B					
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> プレゼンテーション <u>実習、フィールドワーク</u>					
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 発表・実技は毎時間毎に実施する。					
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 課題提出時に振り返りのコメントを伝える。					
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)		
			学習内容	学習に必要な 時間(分)	
①【岡野】授業ガイダンス			4月13日		
②【北澤】臨床美術基幹Ⅱ「臨床美術研究成果」			4月20日	【復習】授業内容のテキストを熟読	30分
③【北澤】臨床美術アートプログラム制作「思い出の空」			4月20日	【復習】制作の感想・水彩の使い心地を記入	60分
④【岡野】臨床美術アートプログラム制作「土偶」			4月27日	準備物: 4~5cmの石1個	
⑤【岡野】臨床美術アートプログラム制作「石のアナログ画」			4月27日	準備物: こぶし大の石1個	
⑥【北澤】臨床美術アートプログラム制作「アジの干物を描く」①			5月11日	【復習】制作の感想・アクリル絵具の使用 について	60分
⑦【北澤】臨床美術アートプログラム制作「アジの干物を描く」②			5月11日	【復習】ミクストメディアを含む制作の感想 を記入	60分
⑧【岡野】臨床美術学演習 「つまつき、ルービンの壺、純粋輪郭画、修正輪郭画」			5月18日	【予習】フォルメン、フリー実習(計画書) 準備物: 鉛筆(2B、4B)3本 【復習】演習を振り返る	【予習】90分 【復習】60分
⑨【岡野】臨床美術学演習「白と黒の魔術、右脳的な見方、きみ子方式」			5月18日	【予習】クレアの模写	120分
⑩【北澤】臨床美術教材研究「共同制作」			5月25日		
⑪【岡野・北澤】アートプログラム実践演習「感情のアナログ画ロールブレ ィング」①			6月1日		
⑫【岡野・北澤】アートプログラム実践演習「感情のアナログ画ロールブレ ィング」②			6月1日		
⑬【北澤】臨床美術教材研究「アートプログラムにおける造形素材」			6月8日	【復習】造形素材の探索	120分
使用テキスト: 使用テキスト:『臨床美術士養成講座4級』, 芸術造形研究所 『臨床美術 認知症医療と芸術のコラボレーション』, 芸術造形研究所				その他参考文献など:	
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 「臨床美術」の単位を取得し臨床美術士4級取得について担当教員と相談の上、受講することができます。 4月13日の授業ガイダンスで授業の内容と日程について説明します。受講者は欠席しないようにしてください。 本科目は2コマ続けて行う授業になります。また開講日も不規則なため、授業日をよく確認してください。 ※本科目は事前課題が多い科目です。課題の提出日を常に確認してください。提出日直前に事前学習では対応できませんので、毎回計画的に 進めるようにしてください。(事前・事後学習課題の欄には提出日のみを記載してあります。)					